

政策シート

(政策名) 消防施設の最適化、人材育成の充実
(予算費目名) 消防総務費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり

◇政策の概要

複雑化、大規模化する災害に対し、迅速的確に対応できる消防・救急体制を構築するため、消防庁舎の計画的な建設や整備を実施し、教育訓練等による職員の知識及び技術の向上を図る。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	517,855
	決算	
	事業費 (A)	400,855
	人件費 (B)	117,000
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
研修受講職員数	人	893	目標	893
			実績	
維持管理する消防庁舎数	施設	26	目標	27
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	消防総務管理事業		○		106,764	85,764	3.0				
2	消防音楽隊活動事業				5,754	2,954	0.4				
3	消防庁舎運営事業	○	○		311,281	302,181	1.3				
4	消防総務運営経費				94,056	9,956	10.3	1.0		3.0	
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					517,855	400,855	15.0	1.0	0.0	3.0	0

※人工単価（千円）正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 消防総務管理事業

◇事業目的・事業対象

・消防職員の人材育成のため、研修及び派遣を行い、市民の生命、身体、財産を災害から防除するための知識及び技術の向上を図る。
 ・災害活動上の安全の確保及び機動性を向上できる被服の充実を図る。

◇事業の概要

・消防企画・人材育成事業
 専門知識及び先進技術の習得による能力向上のため、職員を消防大学校や県消防学校等へ派遣する。都市間の情報交換及び実務を通じた職員の能力向上を図るため、総務省消防庁、全国消防長会、消防大学校へ派遣する。
 階級、補職ごとに必要とされる知識や技術の向上を図るため研修を行う。
 消防業務に必要な資格の取得を行う。
 ・消防職員被服整備事業
 消防隊、救急隊、救助隊等の職務遂行上必要な被服等を貸与する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和34年	-	一般会計	自治事務(法令義務)	消防組織法	-	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	85,764
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	1,121
	一般財源	84,643
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	
	人件費 (千円)	21,000
人工	正規	3.0
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
研修受講職員数		893		893	893

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 消防総務管理事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) 消防音楽隊活動事業

◇事業目的・事業対象

消防音楽隊の演奏活動を通じて、消防広報を行うことにより、多くの市民に防火、防災思想の普及啓発を図る。

◇事業の概要

消防音楽隊は、昭和45年に県下初の公設音楽隊として発足し、市が主催する式典を始め、市内の行事へ参加し、演奏に併せ、市民の防火・防災意識の啓発を図ることを目的に活動している。現在消防吏員22人、非常勤職員12人の34人で編成し、平成26年の派遣演奏実績は、演奏回数38回、集客数351,057人

・演奏活動

消防出初式、各種消防イベント等の消防の行事
 戦没者追悼平和記念式、学校行事等の市の行事
 浜松まつり、プロムナードコンサート等の公共団体の行事
 講師招聘による、演奏及び演技技術の向上を行う。

・消防広報活動

演奏会への積極的に参加し、広報紙、パネル等により防火、防災意識の啓発を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和45年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	浜松市消防音楽隊規程	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	2,954
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	2,954
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		2,800
人工	正規	0.4
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
派遣演奏集客数		300000		300000	300000

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 消防音楽隊活動事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				

事業シート (事業名) 消防庁舎運営事業

◇事業目的・事業対象

火災等の災害から市民の生命、身体、財産を守るため、消防庁舎の整備、充実を図る。

◇事業の概要

- ・消防庁舎運営維持管理事業
災害発生時の防災拠点として消防庁舎を適正に維持管理する。
 - ・消防庁舎整備事業
消防庁舎を適正に維持管理していくために、改修工事等を実施する。
- 【重点戦略項目No.98】
- ・(新規) 東南部地域出張所建設事業
消防、救急需要の変化に対応し、均衡の取れた署所配置を実施するため、市東南部に救急車を配備した新たな出張所を整備する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
平成17年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	消防組織法	○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	302,181
	決算	
	国・県支出	
	市債	32,400
	その他	20,810
	一般財源	248,971
一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		9,100
人工	正規	1.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標(単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
維持管理する消防施設の数		27		27	26
(新規) 東南部地域出張所建設事業	98	40		100	100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 消防庁舎運営事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
	▶			
98	土地測量 土地鑑定 用地交渉 用地取得	地質調査 造成工事	基本設計	建設工事 H31年度の運用開始に 向け事務を進める
〇〇				

事業シート (事業名) 消防総務運営経費

◇事業目的・事業対象

国、県及び全国消防長会等で主催する会議、研修会への出席を通じ、最新の消防情勢や消防諸課題への取り組みなど、広い分野で有益な情報を本市へ還元し、消防行政の円滑な推進を図る。

◇事業の概要

・会議、研修会等

大都市消防長会議、大都市総務担当部課長会議、全国消防防災主管課長会議
 全国消防長会議:総会(理事)、役員会(理事)、財政委員会(副委員長)、予防委員会(参与)
 全国消防長会関東支部会議:総会(理事)、役員会(理事)
 静岡県消防長会議:定例会(副会長)
 静岡県西部地区消防長会議:定例会(会長)、研修会(会長)
 三遠南信地域消防連絡会:定例会
 県際消防連絡会:定例会、訓練

・職員派遣

静岡県消防学校:教官、静岡県消防防災航空隊:副隊長

・消防局運営経費

緊急消防援助隊活動費、消防訓練賠償責任保険等

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和25年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	消防組織法	-	-

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	9,956
	決算	
	国・県支出	501
	市債	
	その他	292
	一般財源	9,163
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		84,100
人工	正規	10.3
	再任用(h31)	1.0
	再任用(h26)	
	非常勤	3.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標(単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 消防総務運営経費

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
〇〇				
〇〇				